

問題訂正

○訂正内容

教科名 看護学 (助産師養成特別)

頁・問題番号・行 10 ページ 15 問1 本文2行目

誤) ビタミンK₂シロップの投与

1. 保育器への収容
2. 沐浴
3. 血糖値の測定

正) 1. ビタミンK₂シロップの投与

2. 保育器への収容
3. 沐浴
4. 血糖値の測定

令和8年度 編入学（助産師養成特別）

看護学部

看護学 (120分)

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この冊子は、10 ページあります。なお、下書き用紙が1枚あります。
- 3 試験中に問題冊子及び解答用紙の印刷不鮮明、ページの脱落などがあった場合は、手を挙げて試験監督者に知らせなさい。
- 4 解答は、必ず黒鉛筆（シャープペンシルも可）で記入し、ボールペンや万年筆などを使用してはいけません。
- 5 解答用紙には、氏名及び受験票と同じ受験番号を忘れずに記入しなさい。
- 6 解答は、必ず解答用紙の指定された箇所に記入しなさい。
- 7 試験終了後、問題冊子と下書き用紙は持ち帰りなさい。

1 次の問いに答えなさい。(30点)

問1 下記は、良質の医療を受ける権利に関連する声明についての説明文である。文章の①～③に入る適切な語句を記入し、文章を完成させなさい。

1948年に開催された世界医師会総会で採択された[①]宣言は、人命尊重を基本理念とした医師の職業倫理に関する声明である。その後、1964年には「ヒトを対象とする医学研究の倫理的原則」を定めた[②]宣言が世界医師会総会で採択された。また、1981年には、患者の権利に関する宣言として[③]宣言が採択された。

問2 法令上、保存が求められている下記の記録のうち、保存期間が最も短いものはどれか、数字で答えなさい。また、その保存期間を記入しなさい。

1. 診療録(カルテ)
2. 看護記録(診察に関する諸記録の一部)
3. 助産録

問3 良肢位を保持する際に関節と良肢位の角度の組み合わせで正しいのはどれか。2つ選び、数字で答えなさい。

1. 肩関節：内転10～30度
2. 肘関節：屈曲30度
3. 手関節：背屈20～30度
4. 膝関節：屈曲90度
5. 足関節：背屈・底屈0度

問4 500Lの酸素ボンベ(14.7MPa充填)の内圧が10MPaを示している。この酸素ボンベを用いて、4L/分で酸素吸入を行う。この酸素ボンベの使用可能な時間と計算式を答えなさい。ただし小数点以下の数値が得られた場合は、小数点以下第1位を四捨五入して整数値で記入しなさい。

問5 成人女性に膀胱留置カテーテルを挿入する方法についての説明文である。文章の①～⑤に入る適切な語句、または数字を記入し、文章を完成させなさい。

成人女性に膀胱留置カテーテルを挿入する際には、カテーテルの先端に水溶性の〔 ① 〕を塗布する。カテーテルの挿入の長さは、外尿道口から〔 ② 〕cm～〔 ③ 〕cm 挿入する。尿の流出を確認後、さらにカテーテルを2cm程度進め、固定用バルーンを膨らませる。尿の流出を確認せずに固定用バルーンを膨らませると、〔 ④ 〕で膨らむ危険性がある。固定用バルーンには、〔 ⑤ 〕を注入する。

2 次の問いに答えなさい。(16点)

問1 看護師が病院のトイレ内で倒れている患者を発見した。呼びかけても反応がない。この看護師が最初に実施すべきなのはどれか。1つ選び、数字で答えなさい。

1. 脈拍を確認する。
2. 胸骨圧迫を開始する。
3. トイレ内のナースコールで応援を呼ぶ。
4. 自動体外式除細動器(AED)を取りに行く。

問2 心原性ショックで現れる症状・徴候はどれか。1つ選び、数字で答えなさい。

1. 顔面の紅潮
2. 胸部不快感
3. 血圧の上昇
4. 尿量の増加

問3 成人の一次救命処置(BLS)における胸骨圧迫の速さ(回数)と深さについて、適切な数字を書きなさい。

胸骨圧迫の際は、胸骨の下半分に手掌の付け根を置き、1分間に〔 ① 〕～〔 ② 〕回のテンポで、胸骨が〔 ③ 〕～〔 ④ 〕cm沈むように圧迫し、胸郭を完全に戻す。

3 次の事例を読み、あとの問いに答えなさい。(14点)

Aさん(63歳,男性)は、3年前から慢性閉塞性肺疾患(COPD)で定期受診を続けていた。最近、歩行時の息切れが強くなり労作時の息苦しさを自覚し、心配になったため受診した。受診時の呼吸数は34/分で、口唇のチアノーゼがみられた。

問1 慢性閉塞性肺疾患(COPD)について正しいのはどれか。1つ選び、数字で答えなさい。

1. 残気量は減少する。
2. %肺活量の低下が著明である。
3. 肺コンプライアンスは上昇する。
4. 可逆性の気流閉塞が特徴である。

問2 Aさんの労作時の息切れや息苦しさを緩和するための呼吸法の指導について、3つ書きなさい。

4 次の事例を読み、あとの問いに答えなさい。(10点)

Aさん(60歳,女性)は、夫と50歳で離婚し、娘夫婦と同居をしている。離婚後から、飲酒量が増え、仕事にも影響して無職になった。飲酒をしなければ無口で穏やかな性格であるが、日中に娘夫婦が仕事に行くと、ウイスキーや焼酎を多量に飲酒し、隣人や娘夫婦に意味不明な暴言を吐き、動けなくなるまで飲酒をしている。娘夫婦は、近所の人に頻繁に謝罪に行くことが多く、嫌気がさし、Aさんに酒を飲むのをやめて欲しいことを日頃から話していた。Aさんは、「私は、お酒の量を調整して飲んでいるし、飲んでいる方が体の調子が良い」と話し、断酒をする必要性を感じていない様子であった。娘がAさんを説得し、精神科を受診し、アルコール依存症の治療目的で入院となった。

問1 Aさんは、退院後も入院前と同様に娘夫婦と同居を続けていくことを希望している。退院に向けて、Aさんが娘夫婦と同居を続けていくために必要な看護を2つあげ、その根拠について述べなさい。

5 次の事例を読み、あとの問いに答えなさい。(30点)

Aさんは78歳の男性で、妻は他界し、娘が1人いるが県外に住んでいる。Aさんは、同じ内容を1日に何度も娘に電話をすることが増えており、心配した娘がAさんを訪ねると、いつも整理整頓をしてきれいだっただったAさんの自宅は、物が整理されておらず、同じ洗剤や食材があふれている状態になっていた。近所の知人も、最近物忘れが多くなり、買い物をしている道でいつも迷っているのを見かけて心配していた。Aさんは、脳神経内科を受診し、アルツハイマー型認知症と診断された。認知症の状態は、長谷川式簡易知能評価スケールで20点、認知症高齢者の日常生活自立度でランクII(IIb)と診断され、アルツハイマー型認知症の進行抑制剤が処方された。その後、介護保険の申請の結果、要介護2と認定された。

問1 介護保険について述べられている以下の文章の①～⑧に入る適切な語句、または数字を記入しなさい。

介護保険制度の仕組みとして、保険者は〔①〕であり、税金が〔②〕%、保険料が〔③〕%である。介護保険制度の被保険者は、65歳以上の第〔④〕号被保険者と、40～64歳の医療保険加入者である第〔⑤〕号被保険者である。介護保険サービスは、65歳以上の者は原因を問わず要支援・要介護状態となったときに、40～64歳の者は特定疾病が原因で要支援・要介護状態になった場合に受けることができる。特定疾病には〔⑥〕や〔⑦〕がある。介護認定の流れでは、本人または家族等が申請すると、訪問調査と〔⑧〕の結果をもとに1次判定がおこなわれ、2次判定を経て要介護認定の結果が決定する。

問2 Aさんに必要だと考える介護保険による居宅サービスを3つ書きなさい。

6 母性看護にかかわる法律について、正しいものを1つ選び、数字で答えなさい。(2点)

1. 人工妊娠中絶の実施については母子保健法で定められている。
2. 出生届は出生後7日以内に、出生地の市町村長に届け出なければならない。
3. 産前産後休暇は労働基準法で定められている。
4. 育児休業は、母親と父親が双方取得することはできない。

7 次の文章を読み、空欄①～⑧に当てはまる語句、または数字を記入しなさい。(16点)

問1 合計特殊出生率とは、[①] 歳から[②]歳までの女性の年齢別の出生率を合計したものである。

問2 死産率は、1年間の死産数を、1年間の出生数と死産数を合計した出産数で割り[③]をかけたものである。ここでいう死産は妊娠満[④]週以降の死児の出産をいう。

問3 月経になると、脳の視床下部から[⑤]が分泌され、その作用により下垂体前葉から[⑥]が分泌される。このホルモンは卵巣を刺激し、卵巣を発育させる。卵巣からは[⑦]が分泌され子宮内膜を増殖させる。卵巣が成熟し⑦の分泌がピークとなると、フィードバック作用により、下垂体前葉からLHが大量に分泌される。大量に分泌されたLHは卵巣からの排卵を促すとともに、排卵後の卵巣を黄体化する。黄体からは別のホルモンである[⑧]が分泌され、さらに子宮内膜を増殖させる。

8 次の用語について説明しなさい。(8点)

問1 性感染症

問2 こども家庭センター

9 次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。(14点)

Eさん(31歳, 初妊婦, 介護士)は, 夫(34歳, 会社員)と2人で暮らしている。身長は161cm, 非妊時体重は54kgである。妊娠33週5日の妊婦健康診査を受診した。その結果, 妊娠経過に異常はなく児の発育も順調と診断された。「最近, 便秘がひどくなってきました」と訴えがあり, 対処方法について質問があった。

問1 妊娠中期から妊娠末期の便秘について正しいものを1つ選び, 数字で答えなさい。

1. バソプレッシンの作用が影響している。
2. けいれん性の便秘を生じやすい。
3. 子宮による腸の圧迫が影響している。
4. 妊娠中期は妊娠末期と比較して生じやすい。

問2 Eさんへの保健指導で最も適切なものを1つ選び, 数字で答えなさい。

1. 腹部のマッサージを勧める。
2. 食物繊維の多い食品の摂取を勧める。
3. 脂肪を多く含む食品の摂取を勧める。
4. 市販の下剤を内服するように勧める。

問3 Eさんは, 妊娠35週5日, 妊婦健康診査のため来院した。妊娠経過に異常はなく児の発育も順調と診断された。Eさんから, 「今は, 産前休業で仕事は休んでいます。最近, 膝の裏に血管が膨らんで, 青く浮き出てきました。夕方になると足がだるくなり, 長く立っているとつらくなります。」と, 訴えがあった。このときのEさんに説明する保健指導を書きなさい。

10 次の文章を読み、空欄①～⑤に当てはまる語句、または数字を記入しなさい。(10点)

第1回旋では、骨盤入口へ児頭が進入する際、矢状縫合は骨盤入口面〔①〕径に一致している。胎児は屈位をとっているが、大泉門と小泉門は同じ高さであり、前後径周囲が最大である。分娩が進行すると、児頭の屈曲がさらに強まり、オトガイが胸壁に近づき、小泉門が下降することにより〔②〕径が最大径となる。

第2回旋では、さらに児頭が下降するにつれて、小泉門は母体の側方から前方に向かって回旋する。矢状縫合は骨盤潤部では〔③〕径に、骨盤底では縦径に一致し、小泉門が恥骨結合側に向かう。

第3回旋では、児頭が骨盤底まで下降して陰門を通過する際に、胎児の後頭部は恥骨弓下にあらわれ、項部は〔④〕に固定される。これを支点として児頭が屈位から伸展反屈することにより、顔面が娩出される。

第4回旋では、児頭の娩出に続いて〔⑤〕が骨盤内を下降するのに伴い、娩出された胎児の顔面は母体の後方から側方に向かうように第2回旋と逆方向に回旋する。

11 次の文章を読み、空欄①～⑤に当てはまる語句、または数字を記入しなさい。(10点)

胎児心拍数陣痛図は、胎児の健康状態を即時に知ることができる方法として広く用いられている。正常な胎児心拍の基線は110～160 bpmの間にあり、基線細変動が正常で、一過性頻脈があり、かつ一過性徐脈がないとき、胎児の状態が良好であると判断される。持続する頻脈や徐脈は、〔①〕の徴候である。子宮収縮は胎児への〔②〕を一時的に減らすため、胎児にとってはストレスとなる。

注意をすべき胎児の一過性徐脈にはいくつかのパターンがある。そのうち早発一過性徐脈は、〔③〕に起因すると考えられている。また〔④〕一過性徐脈は、15 bpm以上の心拍数低下が急速に起こり、開始から回復まで15秒以上2分未満の波形をいい、〔⑤〕が原因と考えられている。

12 次の問いに答えなさい。(4点)

問1 退行性変化について正しいものを1つ選び、数字で答えなさい。

1. 分娩後、吸気量の増加により、呼吸性アルカローシスとなる。
2. 分娩後、子宮は収縮を続け縮小していくが、分娩12時間後には一時的に増大する。
3. 産褥早期には、心房性ナトリウム利尿ペプチド (ANP) が急上昇し、一時的に尿量が減少する。
4. 産褥1～2週間は、血液が主成分となる赤色悪露がみられる。

問2 産褥期の心理・社会的変化について、正しいものを1つ選び、数字で答えなさい。

1. 出産後すぐの親から子どもへの一方向性の過程を絆 (ボンディング) という。
2. マタニティブルーは、産後2週以降に生じる、抑うつ気分や涙もろさなどを症状とする一過性の状態である。
3. ルービンの母親としての適応過程において、受容期は、自分自身の生活を子どものいる生活に適応させていく。
4. ソーシャルサポートのうち、ストレスを解決するのに必要な資源の提供をすることを、情緒的サポートという。

13 次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。(16点)

初産婦のDさん(36歳)は、妊娠39週4日で、2,800gの児を経膣分娩で出産した。産褥1日目から母児同室となった。

問1 産褥2日目、Dさんから、「泣いたらおっぱいを吸わせていますが、乳首の先が赤くなり痛みがあります。まだ母乳は少ししか出ていないのに吸わせたほうがいいのでしょうか。」と訴えがあった。Dさんへの説明をするにあたり、早期授乳の利点にどのようなものがあるか答えなさい。

問2 産褥5日目、翌日に退院を控えたDさんへ、退院指導を行うことになった。Dさんは、母乳のみで授乳中であり、母乳育児の継続を希望している。現時点の指導として、適切なものを1つ選び、数字で答えなさい。

1. 「乳頭は、毎日石けんでよく洗いましょう。」
2. 「授乳前に乳房緊満がない場合は、母乳不足のサインです。」
3. 「黄疸が強くなるようでしたら、粉ミルクに切り替えましょう。」
4. 「赤ちゃんが欲しがるときはいつでも授乳していいです。」

問3 産後2週間健診のため産婦人科外来を受診したDさんに、エジンバラ産後うつ病自己評価票(EPDS)の記載をもらった。その結果、すべての項目で1点ずつの回答があり、合計点は10点であった。この点数について、どのように判断したか、根拠と併せて述べなさい。

14 次の文章を読み、空欄①～⑤に当てはまる語句、または数字を記入しなさい。(10点)

問1 出生直後の新生児のアシドーシスを判定する [①] pH は一般的な検査である。 [②] 以上が [①] pH のおおむねの正常範囲である。

問2 在胎期間別標準曲線において、身長および体重の両方が 10 パーセントイル以上 90 パーセントイル未満の児を [③] という。

問3 間接ビリルビンは、血中でほとんどが [④] と結合をしている。④と結合していない間接ビリルビンが [⑤] を超えて、核黄疸を引き起こす。

15 次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。(10点)

本日、妊娠糖尿病合併妊娠の母体より新生児 A ちゃんが経膈分娩にて出生した(在胎週数 38 週 2 日)。出生体重は 3,480 g, Apgar スコア 1 分値 8 点, 5 分値 9 点であった。出生直後の体温は直腸温 37.2 度, 心拍数 148 回/分, 呼吸数 45 回/分, 経皮的動脈血酸素飽和度は 99 % であった。現在, 出生してから 15 分が経過した。

問1 現在, 新生児 A ちゃんへの対応で優先されることは何か。1つ選び, 数字で答えなさい。

ビタミン K₂ シロップの投与

1. 保育器への収容
2. 沐浴
3. 血糖値の測定

問2 問1で回答した項目は、なぜ優先されるのか、その理由を書きなさい。